

～ 室員消息 ～

新 室 員〔順不同〕

高橋 寿一	専修大学法学部教授（民法）	
中島 弘雅	専修大学法学部教授（民事訴訟法）	
遠山 聡	専修大学法学部教授（商法）	
澤山 裕文	専修大学法学部助教（商法）	以上、評議員
島田 栄作	弁護士	

室員の退室

加藤 勝郎	（逝去による）
庭山 英雄	（逝去による）
小林 直樹	（辞退による）
高橋 仁	（辞退による）
伊藤 武	（辞退による）

▷ 編集後記 ◁

本号では、3本の寄稿をいただきました。室長の内藤光博先生からは「スラップ訴訟と言論の自由」と題する論考を、清水俊佑先生からは判例評釈「同時傷害の特例の法意と適用範囲」を、もう1本は事務局の坂詰のものです。お忙しい中、ご寄稿いただきまして有難うございました。

日々の忙しさも手伝って、最近の現行法での問題点などに注意が及んでいない私にとって、編集後記を書く際に読ませていただきました先生方の論考は大変勉強になりました。スラップ訴訟そのものに対する認識が、社会にほとんど無いのが現状でしょう。一般市民どころか法学者、法律家の間にも危険性が十分に浸透していないことは、今後の社会において考えていかねばならない問題だと思えます。

本号の編集作業に入る直前に、高木侃先生が亡くなられました。三くだり半研究の第一人者である先生を失ったことは、学会はもとより当研究室にとっても大きな損失であり、残念でなりません。先生の書かれた室報をもとに、先生の今村法律研究室への力添えを纏めることで追悼させていただきました。

当研究室では皆様からの寄稿を随時、受け付けております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。 [事務局 坂詰智美]

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8 専修大学今村法律研究室

発行者 内藤光博
電話 (03) 3265-6217(代)

制作・尚学社／〒113-0033 東京都文京区本郷1-25-7 電話 (03) 3818-8784
